

【公衆衛生的な対策及びクラスター予防対策としての協力依頼事項】
大会参加時の新型コロナウイルス感染拡大防止に係る協力について（お願い）

2020年5月25日の緊急事態宣言解除後の大会再開に向けて、厚生労働省、環境省、日本スポーツ協会が示すガイドライン等に沿い、ディスクドッグ競技に即した対策をNDA独自にまとめました。

当面の間ご参加いただく際は、新型コロナウイルス感染を予防し、拡大防止を図るための対策にご協力いただくことをエントリーの必須条件とさせていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

詳細は次の通りです。

【エントリーの制限について】

1. 海外から帰国した方は、帰国時に実施されるPCR検査で陰性が確定するまでエントリーは認められません。
2. 陽性者と濃厚接触した方は、当局による健康観察期間が経過し、陰性が確定するまでエントリーは出来ません。

【大会当日の受付手順について】

マスクを着用し、ソーシャルディスタンス（2m程度）を保ち、以下の手順で行なってください。

1. 健康チェック

(1) 参加当日の検温を実施します。（開催日毎にスタッフが受付前に実施します。）

①37.5℃以上の発熱が認められた場合はエントリーを無効とし、速やかに帰宅療養していただきます。（見学も不可）

②37.0℃以上の方は、1R終了時に再度検温を実施します。

その際、37.5℃以上の発熱が認められた場合は、棄権扱いとし、帰宅療養していただきます。（この場合、払い戻しはいたしません）

(2) 参加当日の風邪のような症状（咳・たん・倦怠感・嗅覚味覚異常のいずれか）の有無を伺います。

(3) 同行者がある場合は、当日の体温と健康状態を申告していただきます。

2. 受付手続

(1) 検温・健康チェックに問題なかった方は、受付手続を済ませてください。

(2) 当日エントリーの方は、所定の用紙を受付で受取り、記入を済ませてから持参してください。筆記具は受付にも用意しますが、なるべく各自持参してください。

【大会参加時の行動について】

1. 競技中を除き、会場内の移動や応援時、他の参加者と接触する際はマスクを着用し、一定の（2m程度）距離を保ってください。
2. 参加者・同行者の石けんを使用した手洗いを適宜実践してください。
3. 開会式、閉会式はアナウンスのみで実施、表彰式は対象者のみで実施します。
4. スローイング練習時の密集を避ける為、クラス指定で振分け、ディスク回収は練習者本人のみとし、往復の進路を一方通行とします。（別図参照）
5. ディスクセレモニー、ウイニングランは休止。握手等の直接触れ合う行為も自粛してください。
6. タープ内の換気に努め、空気を長時間滞留させない工夫をしてください。
7. この他、参加者同士の濃厚接触の機会減少（飲食時の食物を個別に分ける等の工夫）を図ってください。
8. 競技会場以外で人が密集し、空気が滞留する閉鎖的な施設や店舗等の利用は控えてください。（3密の回避）

【無観客開催】

一般来場者に対しては、競技コート周辺に長時間滞留することがないように、適宜アナウンスにて促します。

【参加者情報について】

エントリーいただいた大会に於いて、感染者が認められた場合、参加者全員の個人情報（個人名、連絡先）について、当局の要請に応じて提出しますので、予めご承知おきください。

【熱中症対策】にも十分な配慮をお願いします。

屋外では、周囲の方と十分な距離が保てる場合にはマスクを外しましょう。

飛沫防止用のマスクの代替にスポーツ用の通気性の優れた商品等を利用すると熱がこもらず、効果的です。

人犬ともに水分補給を何回も繰り返し行ってください。（人の目安は1.2リットル／日）

犬のクールダウンは、体（脇下等）を有効に冷やすことと風通しを良くすることに気を配りましょう。